

# 衆議院経済産業委員会ニュース

平成 26. 3. 28 第 186 回国会第 5 号

3 月 28 日（金）、第 5 回の委員会が開かれました。

## 1 経済産業の基本施策に関する件

- ・茂木経済産業大臣、松島経済産業副大臣、赤羽経済産業副大臣、田中原子力規制委員会委員長及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）東京電力株式会社代表執行役社長

廣瀬直己君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 穴見陽一君（自民）

- ・過当競争の是正の観点からの産業の新陳代謝の促進に係る経済産業省の取組の現状について伺いたい。
- ・ベンチャー育成について、CFO（最高財務責任者）を生み出す仕組みを国として考える必要があると考えるが、経済産業省の見解を伺いたい。

### 玉木雄一郎君（民主）

- ・3月26日の経済産業委員会における汚染水タンク・配管弁の識別タグ取付け数に関する原子力規制庁の答弁において、間違った答弁がなされた経緯を伺いたい。
- ・東京電力が行っている配管弁へのタグ取付けは、原子力規制庁の管轄外なのか。

### 岸本周平君（民主）

- ・産業競争力強化法の企業実証特例制度及びグレーゾーン解消制度の利用状況はどうなっているのか。
- ・ベンチャーファンド認定の要件緩和に関して、どのような改善策が行われたのか。

### 辻元清美君（民主）

- ・東京電力で2013年6月に実施した福島第一原発の港湾内海水のストロンチウム濃度の計測が誤りであった事実の公表等が遅れた理由は何か。
- ・福島第一原発の地元漁民がモニタリングデータの第三者機関のダブルチェックを要望している事実について、茂木経済産業大臣はどのように認識しているのか。

### 今井雅人君（維新）

- ・ビットコインについては、早急に所管省庁を定めて、規制や課税の取扱い等の検討を進めるべきではないか。
- ・東京電力は、経営合理化のために、より一層、競争調達比率を引き上げる努力をするべきではないか。

### 伊東信久君（維新）

- ・世界トップレベルの研究を行いながらも、その実用化・産業化に遅れを取っている我が国の医療分野の産業化について茂木経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・再生可能エネルギーの導入については長期的な取組が必要だと考えるが、現在の再生可能エネルギーの導入状況はどのようになっているのか。

### 三谷英弘君（みんな）

- ・東京電力が2013年11月18日に発表した福島第一原発緊急安全対策の進捗状況について東京電力廣瀬社長に伺いたい。
- ・福島第一原発で勤務する作業員の賃金改善のためのアンケート調査実施の意向について東京電力廣瀬社長に伺いたい。

### 小池政就君（結い）

- ・現在の貿易再保険特別会計の積立金の規模等は外国の貿易保険機関と比べて適正なのか。
- ・独立行政法人日本貿易保険が特殊会社に移行する際には、民間の視点を重視した組織体制を構築すべきではないか。

## **塩川鉄也君（共産）**

- ・東京電力が策定した「福島第一原子力発電所の緊急安全対策」における労務費割増分の増額に関する具体的な施策はどのようなものか。
- ・労務費割増分の増額は2013年12月以降の新規契約が対象であるが、それ以前に長期契約を行っている労働者に対しても12月以降の賃金には適用すべきではないか。

## **2 中心市街地の活性化に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第26号）**

- ・茂木経済産業大臣から提案理由の説明を聴取しました。